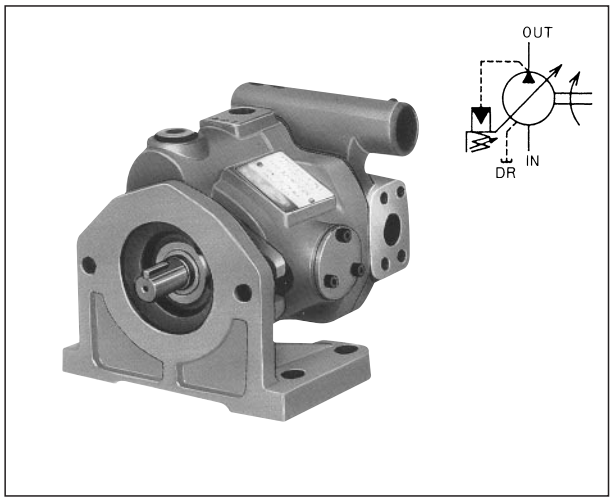
■可変容量形ピストンポンプ(HPP-VB2Vシリーズ)



このポンプは低騒音、高効率、高応答性を有する斜板式可変容量形のピストンポンプです。
吐出し量、圧力調整範囲および配管接続方向など使い易い仕様を備え、耐久性も抜群のピストンポンプです。

●特長

1．騒音が低い。
14MPa、カットオフ時：53B(A)、カットオフ前：58dB(A)(1,200 min⁻¹ポンプから1mの点で)

2．効率が高い。(省エネルギ)
容積効率:95%、全効率:90%(13.5MPa、1,800min⁻¹の時)

3．応答性が高い。
14MPaカットオフから13.5MPaになる応答時間:0.06sec。
13.5MPaカットオフから14MPaになる応答時間:0.03sec。

- 回転方向は軸端より見て右回転(時計方向)です。
- ドレン許容背圧は0.03MPa以下にしてください。
- 吸込圧力は−0.02MPa以内にしてください。
- ポンプを始動させる前に注油口から作動油を注入し、ポンプ本体内に作動油を充満させてください。(0.3ℓ)
- ポンプ吐出し側にチェック弁を装置する場合は、クラッキング圧力0.005MPaのものをご使用ください。
- 吸込ラインには150メッシュのフィルタおよびストレーナを必ず使用してください。またリザーバの戻りラインに10～20μm以下のラインフィルタの取付けを推奨します。
- 吐出し量調整ねじによる吐出し量設定値は306ページのグラフを参照下さい。
- 作動油は、R＆Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 使用油は、ISO VG32、VG46相当粘度の油圧作動油で、適正粘度150～20mm²/sの範囲でご使用ください。　水グリコール系作動油を使用する場合は形式末尾にGをつけてご指示ください。またこの場合の最高回転速度1,800min⁻¹になります。水グリコール系作動油の銘柄についてはお問い合せください。
- 作動油の汚染度をNAS11級以内に管理してください。
- 周囲温度は0～60℃で使用して下さい。

●仕様

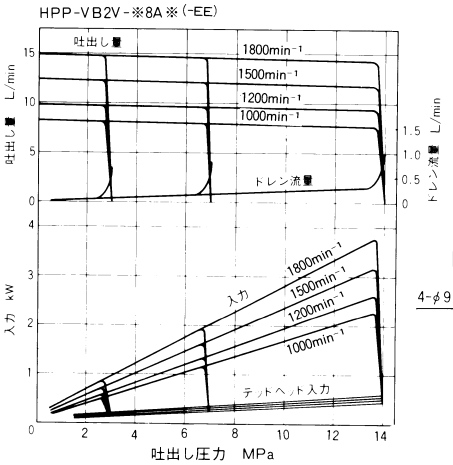
20mm²/s

形式		定格圧力 MPa	押しのけ容積 cm³/rev	圧力調整範囲 MPa	回転速度 min⁻¹		
フート形	フランジ形				定格	最高	最低
HPP-VB2V-L8A3(-EE)	HPP-VB2V-F8A3(-EE)	14	※～8.0	1～7	1,800	2,500	500
HPP-VB2V-L8A5(-EE)	HPP-VB2V-F8A5(-EE)			3～14			

-EE配管接続方法がアキシャルポート形を示します。
※印：最小吐出し量は、回転速度にかかわらず4L/min以上にしてください。

●一般性能特性

油圧作動油の粘度20mm²/sにおける性能曲線です。



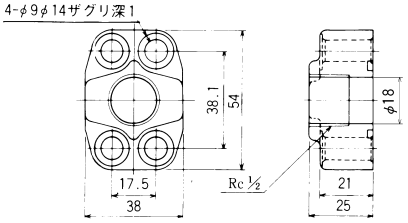
●配管フランジ

(この表により選定して別途ご指示ください。)

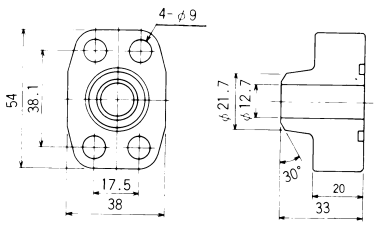
名称	ねじ結合配管フランジ	溶接配管フランジ
形式	FHPP-04PT	FHPP-04WE
ボルト	M8×30	M8×30
Oリング	1BG25	1BG25

(注)このフランジには取付ボルト、Oリングが付属されます。
ボルトはJIS B1176規格の強度区分12.9を使用します。
OリングはJIS B2401規格を使用します。

FHPP-04PT(½ねじ形)

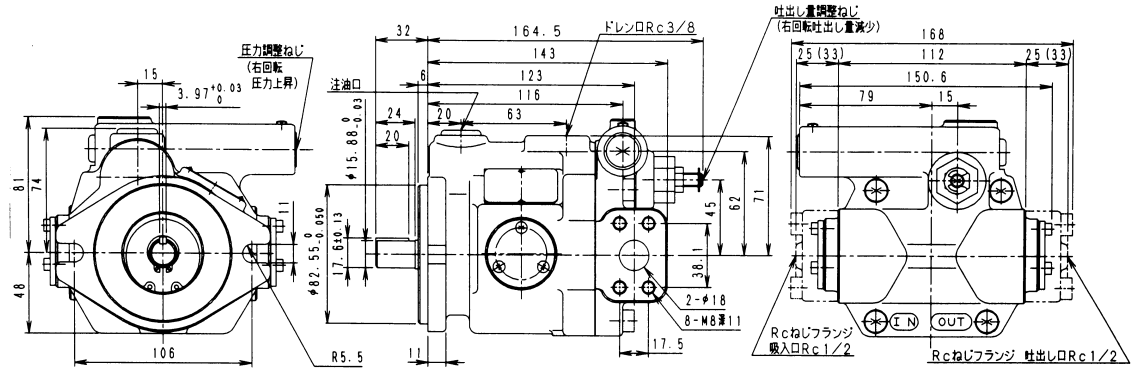


FHPP-04WE(½溶接形)



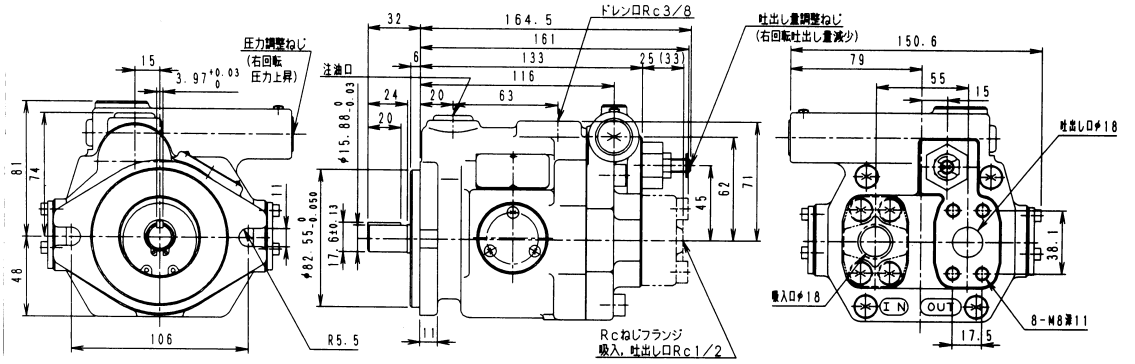
●外観寸法図

● HPP-VB2V-F8A※（サイドポート形）



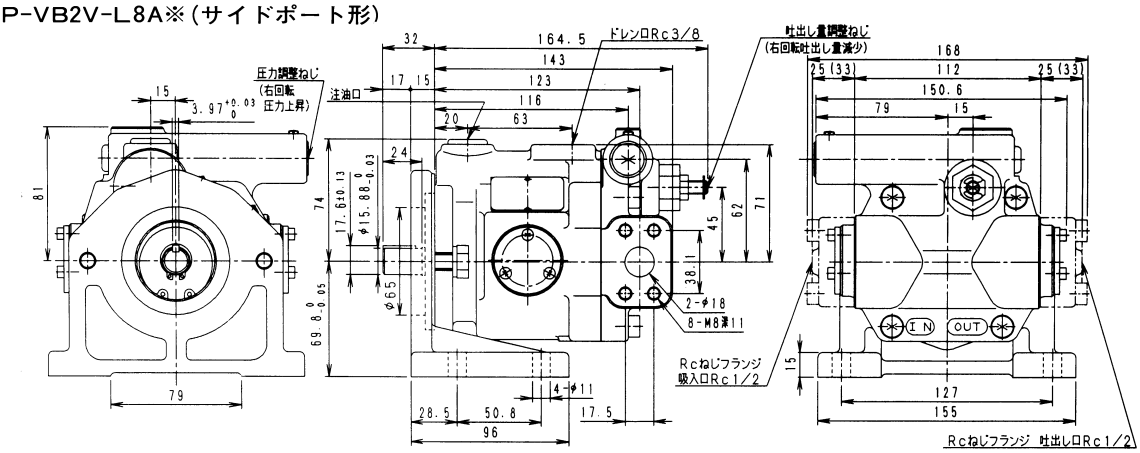
質量　7.1kg

● HPP-VB2V-F8A※-EE（アキシャルポート形）



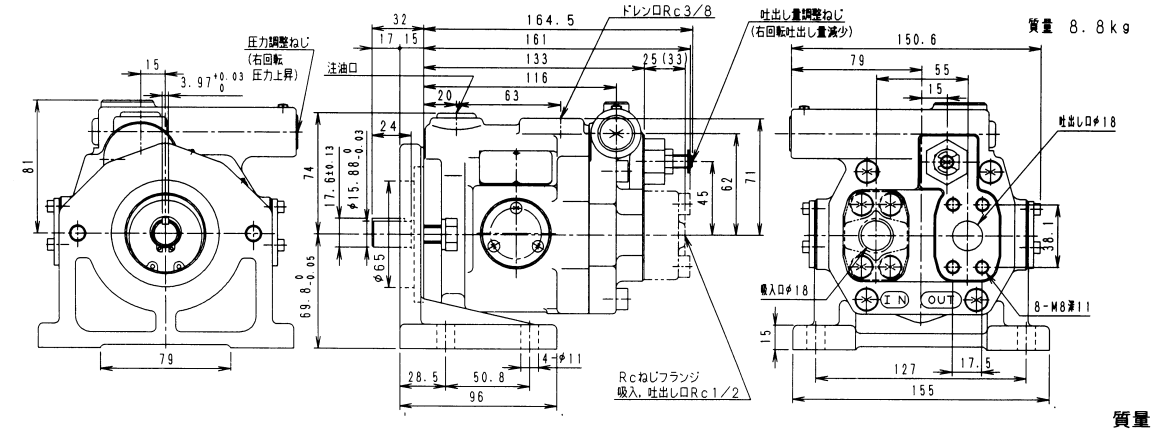
質量　7.1kg

● HPP-VB2V-L8A※（サイドポート形）



質量　9.2kg

● HPP-VB2V-L8A※-EE（アキシャルポート形）

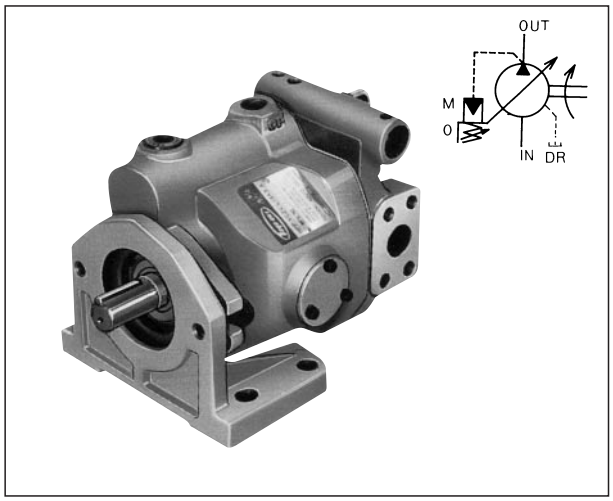


質量　8.8kg

質量　9.2kg

（注）（　）内寸法は、溶接フランジの寸法を示し、（　）なし寸法は、Rcねじフランジ寸法を示します。

■可変容量形ピストンポンプ(HPP-VC2Vシリーズ)



このポンプは低騒音、高効率、高応答性を有する斜板式可変容量形のピストンポンプです。
吐出し量、圧力調整範囲および配管接続方向など使い易い仕様を備え、耐久性も抜群のピストンポンプです。

●特長

1．騒音が低い。
14MPa、カットオフ時：53B(A)、カットオフ前：58dB(A)(1,200 min⁻¹ポンプから1mの点で)

2．効率が高い。(省エネルギ)
容積効率:95%、全効率:90%(13.5MPa、1,800min⁻¹の時)

3．応答性が高い。
14MPaカットオフから13.5MPaになる応答時間:0.06sec。
13.5MPaカットオフから14MPaになる応答時間:0.03sec。

- 回転方向は軸端より見て右回転(時計方向)です。
- ドレン配管はドレン口が最も上になる所から行なってください。
- ドレン許容背圧は0.03MPa以下にしてください。
- 吸込圧力は−0.02MPa以内にしてください。
- ポンプを始動させる前に注油口から作動油を注入し、ポンプ本体内に作動油を充満させてください。(0.5ℓ)
- ポンプ吐出し側にチェック弁を装置する場合は、クラッキング圧力0.005MPaのものをご使用ください。
- 吸込ラインには150メッシュのフィルタおよびストレーナを必ず使用してください。またリザーバの戻りラインに10～20μm以下のラインフィルタの取付けを推奨します。
- 吐出し量調整ねじによる吐出し量設定値は306ページのグラフを参照下さい。
- 作動油は、R＆Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 使用油は、ISO VG32、VG46相当粘度の油圧作動油で、適正粘度150～20mm²/sの範囲でご使用ください。　水グリコール系作動油を使用する場合は形式の末尾にGをつけてご指示ください。最高回転速度1,800min⁻¹になります。水グリコール系作動油の銘柄についてはお問い合せください。
- 作動油の汚染度をNAS11級以内に管理してください。
- 周囲温度は0～60℃で使用して下さい。

●仕様

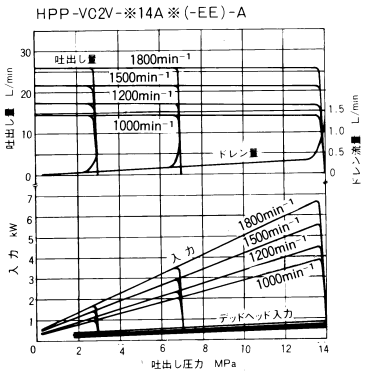
20mm²/s

形式		定格圧力 MPa	押しのけ容積 cm³/rev	圧力調整範囲 MPa	回転速度 min⁻¹		
フート形	フランジ形				定格	最高	最低
HPP-VC2V-L14A3(-EE)-A	HPP-VC2V-F14A3(-EE)-A	14	※ ～ 14.5	1～7	1,800	3,000	500
HPP-VC2V-L14A5(-EE)-A	HPP-VC2V-F14A5(-EE)-A			3～14			

-EE配管接続方法がアキシャルポート形を示します。
※印：最小吐出し量は、回転速度にかかわらず5L/min以上にしてください。

●一般性能特性

油圧作動油の粘度20mm²/sにおける性能曲線です。



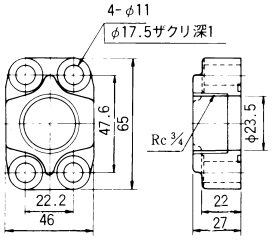
●配管フランジ

(この表により選定して別途ご指示ください。)

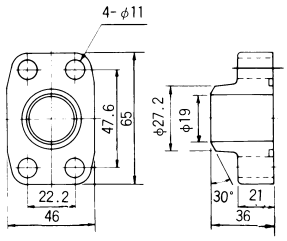
名称	ねじ結合配管フランジ	溶接配管フランジ
形式	FHPP-06PT	FHPP-06WE
ボルト	M10×35	M10×35
Oリング	1BG30	1BG30

(注)このフランジには取付ボルト、Oリングが付属されます。
ボルトはJIS B1176規格の強度区分12.9を使用します。
OリングはJIS B2401規格を使用します。

FHPP-06PT(¾ねじ形)

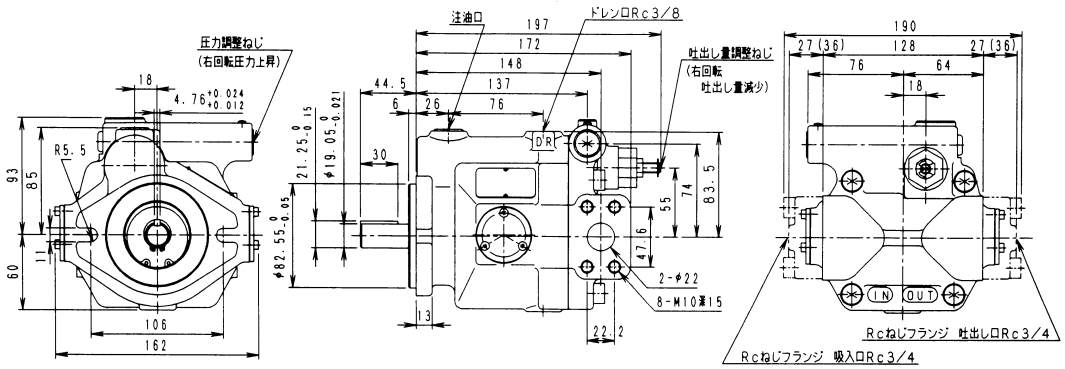


FHPP-06WE(¾溶接形)



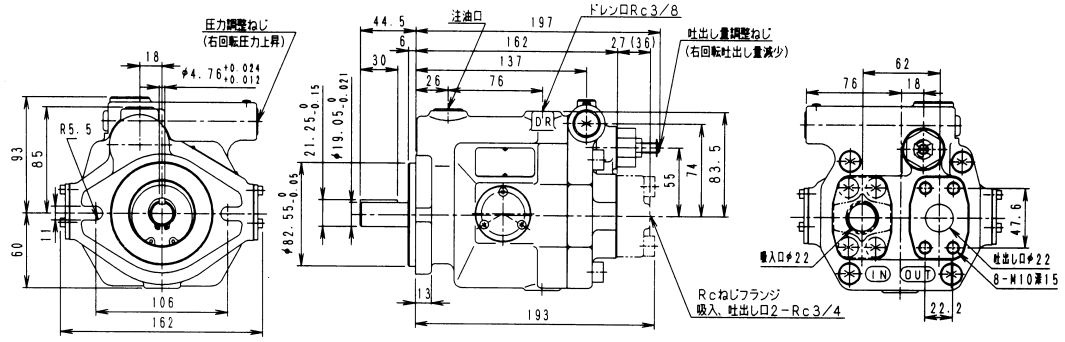
●外観寸法図

●HPP-VC2V-F14A※-A（サイドポート形）



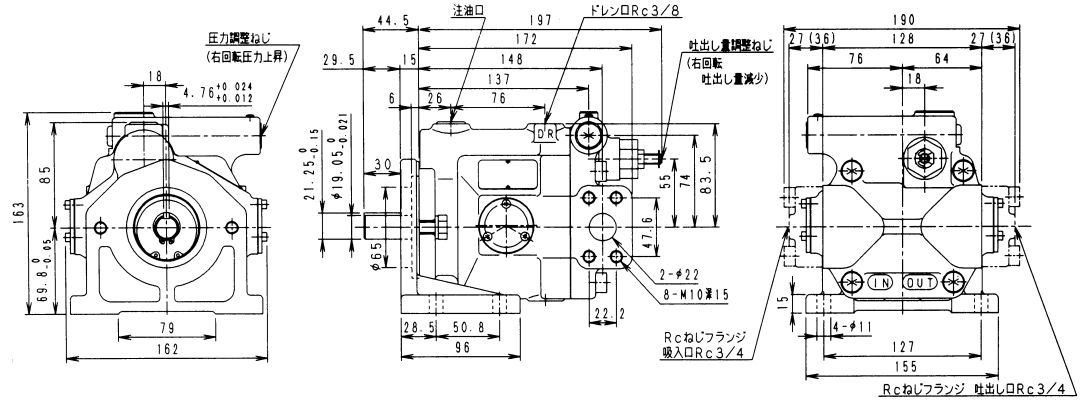
質　量 11.5kg

●HPP-VC2V-F14A※-EE-A（アキシャルポート形）



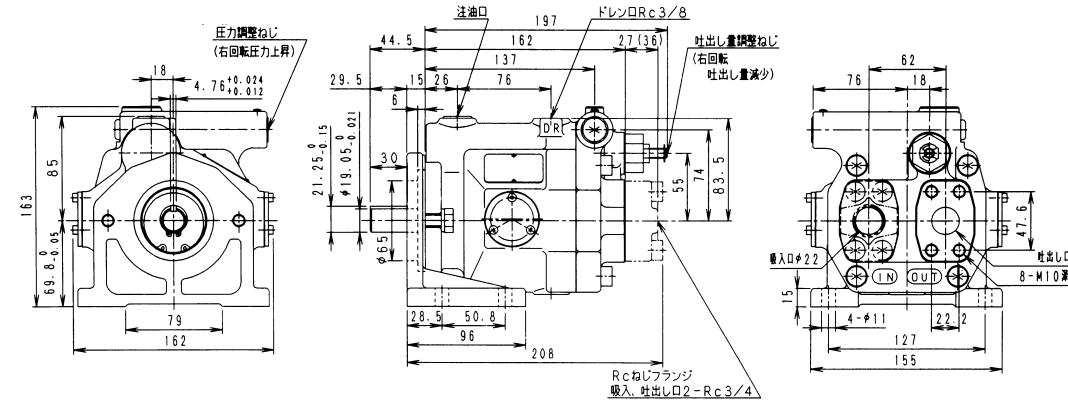
質　量 11.5kg

●HPP-VC2V-L14A※-A（サイドポート形）



質　量 13.2kg

●HPP-VC2V-L14A※-EE-A（アキシャルポート形）



質　量 13.2kg

注（　）内寸法は溶接フランジの寸法を示し、（　）なし寸法はRcねじフランジ寸法を示します。